

## 彩の国「新しい生活様式」安心宣言

～ 私たちは以下のすべてを遵守することを宣言します ～

- 1 三密を徹底的に回避します
  - ・きめ細かな換気
  - ・一定の数以上の入場制限
  - ・社会的距離の確保
- 2 感染防止の対策を行います
  - ・発熱などの症状がある方の制限等
  - ・症状のある主催者及び症状のある関係者の出勤制限
  - ・手洗いや手指の消毒の徹底、手の触れる場所の消毒
  - ・マスク着用の徹底
  - ・共用する物品などの最小化
- 3 安全のための設備にします
  - ・入口等に消毒設備の設置
  - ・きめ細かな換気と消毒の徹底
  - ・共通タオルの廃止、ハンドドライヤーの使用中止
- 4 安心に向けた工夫をします
  - ・事前予約等の最大限の活用
- 5 行いません、行わせません
  - ・閉鎖空間での大声での会話
- 6 極力制限します
  - ・対面での食事や会話の制限
- 7 重症化リスクに配慮します
  - ・高齢者等への配慮
- 8 参加者への周知徹底を行います
  - ・1～7の周知の徹底

### ○飛沫感染リスクへの対応

- ・参加者にマスクの着用を依頼し、飛沫防止シートなどを設置
- ・受付担当者はマスクを着用し、常時手指消毒
- ・大きな声での発声や対面での会話等を行う際は、距離を十分にとり、マスクを着用する等、感染防止対策を徹底する

### ○密接を避けるための対応

- ・十分な間隔をあけて鑑賞することを依頼し、必要に応じて滞在時間や入場人数を制限
  - ・飲食物等を提供する場合、家族等の一集団と他の集団との距離が概ね2m以上となるよう座席を配置する
  - ・受付カウンター前の列は、1m程度の間隔を確保
  - ・エレベーターは定員の1/2程度で利用
- (劇場・公演施設等の密接を避けるための対応)**
- ・座席の間隔を十分確保
  - ・座席の最前列は舞台前から十分な距離を取り、座席の前後左右を空ける等して、通常定員の1/2程度での利用を目安とする
  - ・公演の前後及び休憩中は、集中を避ける工夫と十分な時間を確保
  - ・入場時の列は、最低1m程の間隔を確保
  - ・主催者及びその関係者は運営に必要な最小限度の人数とし、準備、撤去等においても十分な時間を設定し、密な空間を避ける

### **(展示施設等の密接を避けるための対応)**

- ・参加者への十分な間隔をあけての観覧依頼
- ・出品者等の密集・密接が生じない作品の搬入、展示、搬出作業等の催事スケジュールでの運営
- ・展示準備、片付け作業における十分な時間の確保など主催者及びその関係者の密を避ける工夫

### **(文化芸術体験を行う際の密接を避けるための対応)**

- ・必要に応じた実施人数の制限
- ・体験実施時に1m程度の間隔を確保
- ・座席の間隔を十分確保
- ・主催者及びその関係者は運営に必要な最小限度の人数とし、準備、撤去等においても十分な時間を設定し、密な空間を避ける

#### **○接触感染リスクへの対応**

- ・出入口にアルコール消毒液を設置
- ・複数の人が触れる場所や使用備品の消毒
- ・パンフレット、資料等の配布物は手渡しせず、据え置方式
- ・チケットもぎり等は、手袋着用や参加者自身による切り離しと目視確認など、直接触れないよう工夫
- ・対面で販売等を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより購買者との間を遮蔽するよう努める
- ・近接した距離での会話等を必要最低限とする

#### **○密閉空間を避けるための対応**

- ・空調による外気取入れ、もしくは窓やドアの適宜開放
- ・公演等の前後及び休憩時には扉を全開にしての換気
- ・休憩の回数や休憩時間を増やし、換気を徹底

#### **○入場時の対応**

- ・参加者自身による来館日時の記録を推奨
- ・高齢者や持病のある方への配慮
- ・風邪、発熱等の症状がある場合の参加自粛（主催者から参加者に要請）

#### **○主催者及びその関係者の衛生対策**

- ・手洗いとマスクの着用を徹底
- ・発熱又は風邪症状のある主催者及びその関係者の自宅待機
- ・所轄の保健所との連絡体制の整備

#### **○参加者への周知**

- ・体調不良時は来場をご遠慮いただくことやマスクの着用について、HP・会場掲示等で明示
- ・利用時の感染防止について、主催者から参加者に対して周知徹底